



校長室より



令和6年12月6日

No.25

自分らしく生きる 豊かに生きる

本校がある美浜町では、12月1日（日） 美浜町町制施行70周年記念事業【We love♡ Mihama シーサイドフェス】が開催されました。「ブルーインパルス」の展示飛行に6万人が訪れ、3800発の花火が冬の夜空を美しく彩りました。ちなみに本校は開校46年です。節目である50周年記念までもう少しありますね。



令和6年も、とうとう師走に入りました。早いものですね。2学期は行事も多かったこともあり、あっという間にここまで来た感じがします。

12月5日（木）、卒業生の話を聴く会が開かれました。この会は、進路学習の一環で、社会人の先輩から高等部時代の話や仕事での経験を聴いて今後の自分の生活や進路について考えるきっかけにしようという目的があります。今年は、令和4年度の卒業生が中学部、高等部の後輩に話をしに母校に来てくれました。仕事（就労継続支援B型利用）をされていてうれしいことは、給料がもらえること、自分から動けていること、人の役に立っていることだと語ってくれました。また、高等部時代を振り返って、後輩たちへのアドバイスとして、参加の仕方は人それぞれだが行事には参加した方がよいこと、自分のことを理解しておくこと、定期テストは後からでもいいから早めに受けといた方がよいこと、会話のトレーニングが大切であることなどを伝えてくれました。みはまにきて調整力がつき、困ることがあっても何とかできるということがわかって、今の自分に生かされているという言葉がたいへん印象的でした。



12月6日（金）、二学部中学部生徒が、昨年に続いて、公民館講座として、美浜町中央公民館で缶バッチのワークショップを開催しました。美浜町民の方々が、ペットや花、お店のロゴなどのデータを持ってきてくださり、生徒の指導のもとで、どんどん缶バッチを作っていました。待ち時間や作業の合間で、何気ないおしゃべりを楽しんでいる生徒も多く、楽しい雰囲気の中で、今年も講座を終えることができました。今後も公民館の恒例の講座になっていってくれたらうれしいです。

